

ごみゼロ社会 をめざそう

Vol. 12
平成15年12月

発行 日野市環境共生部
リサイクル推進課
☎581-0444

(10/17~11/30)

ごみ減量市民懇談会を開催しました

ごみ改革から3年が経ち、ごみの量が少しずつ増えてきている中で、さらなるごみの減量や分別の徹底などについて、皆さんと一緒に考えるために懇談会を開催しました。皆さんの日ごろの疑問や、ご要望、新たなアイデアなど、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。



私の意見

事業者ももっとごみ減量の努力をしてほしい。



私の意見

生ごみの減量は、ひとしほり、ふたしほり、みしほりで！

いただいたご意見・ご要望の一部を紹介します

📌 ごみ分別の仕方などをHP (ホームページ) に載せてほしい。

Ⓐ 市の清掃事業独自のHPをつくる予定です。その中で、分別の仕方や「分別だめリスト集」(ごみ減量推進市民会議PR分科会編集)を見られるようにしたいと思います。

📌 自治会で生ごみの堆肥化に取り組みたいが、コンポストを用意してもらえないか。

Ⓐ 今後、自治会などと連携をとって、生ごみの減量をすすめていく予定です。リサイクル推進課までご相談ください。

私の意見

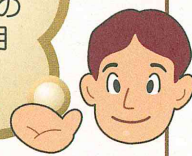
どのスーパーでもポイントがつくとレジ袋はもっと減ると思う。



ご参加いただき、ありがとうございました。

私の意見

転入者にごみの出し方の説明を具体的にしてほしい。



市民の森スポーツ公園では、収集日以外の持ち込みが数多く見られ、公園利用者等から多数苦情が寄せられています。改善が見られないため、1月より拠点収集を休止させていただきます。

市民の森スポーツ公園の剪定枝拠点収集を休止します

市民の森 休止

日野市のごみ改革が、ごみ減量に大きな貢献をしたと認められ、この度リデュース・リユース・リサイクル推進協議会から「経済産業大臣賞」を受賞しました。

ごみ改革が表彰されました

経済産業大臣賞受賞

カレンダーだけでなく、ごみの出し方も分別に迷うものなど、こんな情報が載っています。

「ごみ・資源分別カレンダー」を12月初旬中旬に各ご家庭に配布します。配布されたカレンダーの地区をお確かめの上、ご利用ください。

カレンダーを配布します

平成16年

12月27日(土)、28日(日)の2日間、地区別で可燃ごみの臨時収集を行います。日程は「ごみ・資源分別カレンダー」でご確認ください。

可燃ごみ臨時収集のお知らせ

年末年始

発表 ごみ減量リサイクル推進 啓発ポスター受賞者

ごみ減量を通して環境問題への関心を高めようというため、市内の小・中学校からポスターを募っています。今年も308点の作品が寄せられ、選考の結果、最優秀賞2点、優秀賞10点が選ばれました。最優秀賞2点については、ポスターとして事業所や自治会などに配布し、啓発を図るために使用させていただきます。ポスターをご希望の方はリサイクル推進課までご連絡ください。

最優秀賞

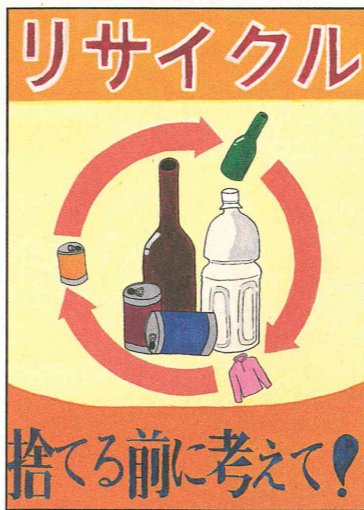
平成16年資源分別
カレンダー表紙に使
わせていただきました。



小学生の部
最優秀賞
四小5年
宮崎 侑美さん



混ぜればゴミ
分ければ資源



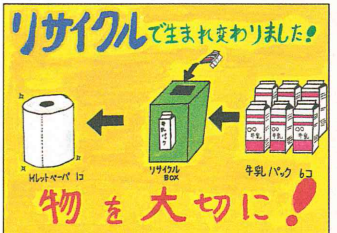
私は昔あったグリーンボックスの中を見た時に、可燃ごみではなく、不燃ごみが捨てられていて、「もし、そのまま燃やしてしまうと、環境破壊をしてしまうよ!」と思いました。一人ひとりの人が気をつけてくれればいいなと思いこの絵を描こうと思いました。私は、多くの人にリサイクルや分別の意味もわかってほしいなと思います。これからもごみを捨てる時に分別、リサイクルを進んでやっていきたいです。



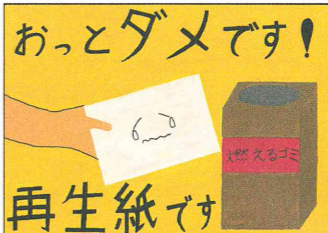
中学生の部
最優秀賞
三沢中2年
近藤 典子さん

ごみを減らすには、一人ひとりの物を大切にしようとする意識が必要だと思います。そういう意識につながればと思います、このポスターを描きました。

優秀賞



一小5年 佐藤 桃子さん



四小5年 吉田 勇太さん



平山台小6年 長瀬 由さん



八小3年 杉田 賢祐さん



四小4年 橋本 紗花さん



大坂上中2年 長田 翔太さん



大坂上中2年 奥住 美奈さん



大坂上中2年 杉浦 圭さん



一小5年 伊島 絵理香さん



一小5年 堀家 珠樹さん

清掃活動

ぞーと心に刻みます。

ちよつとの気持ちでポイ捨てしたばこやかんも、誰かが拾わなければなりません。不法投棄がなくなるように、こうした取り組みを今後も続けていきます。

他人の捨てたごみを拾うことは、とても大変なことです。清掃活動を通して、子どもたちは大変さを実感し、「ポイ捨ては絶対にしない」と心に刻みます。



二小では全校生徒で学校周辺や浅川などを一斉に清掃しました。一日で135kgものごみを集めました。



6/6

生ごみたい肥化

滝台小 ミミズコンポスト

生ごみを減らすために、ミミズに生ごみを食べさせ、たい肥化する実験をしています。ミミズコンポストは、自然の力を利用して生ごみをたい肥化させる。とても環境に優しいリサイクルで、臭いがほとんどない、音がしない、よいたい肥ができる、電気を使わないなどの優れた点があります。子どもたちもミミズが気に入って、楽しく実験しています。



二小トライアンドチャレンジ



仲田小の4年生は、学校の近くの多摩川の川原を清掃しました。終わってみると、きれいになって気持ちがいい!



大坂上中 クリーン作戦 大坂上中では生徒会が呼びかけて、学校周辺や日野駅周辺などを清掃しました。

7/18

出前授業

総合学習の時間などに職員が出前講師をします。子どもたちは、ごみ減量の大切さ、

どうやってごみを減らせるのかを学びます。ごみを減らすための「3つの約束」は、①ものを大切に②まだ使えるものは使う工夫をする③食べ残しをしない。みんな守れるかな?

(子どもたちの授業の感想より)

- ☆コンビニで袋をもらわなくなりました。家でも、もらわないことをお父さんやおばあちゃんにも教えてあげました。
- ☆埋立地の寿命(あと11年)を聞いて、「何でこんなにごみを出しているの!」と思いました。☆僕は、好き嫌いをなくそうと思っています。そうすればごみも減らせるからです。

クイズやゲーム

日野市のごみがどのよう処理されているのか、ビデオを見たり職員と一緒にセンター内を見学します。ごみ減量の学習もします。



子どもまじり

クイズやゲームをしながら楽しくごみの勉強!

10/26



目指そう循環型社会、取り入れよう“EPR”!

●「拡大生産者責任」(EPR=Extended Producer Responsibility)とは ●●●

生産者や販売店は、できるだけごみにならない製品を提供し、製品が使用され廃棄された後も、リサイクルやごみ処理について責任を負うという考え方で。生産者や販売店が責任を持つことで、ごみ減量やリサイクルが自ずと進むことが期待されています。

日野市の「一般廃棄物処理基本計画(ごみゼロプラン)」、国の「循環型社会形成推進基本法」にも盛り込まれています。

EPRをすすめるには、どうすればいいの…?

消費者:お店でまず行動!

私たち市民の行動が社会を変える

- 容器類、新聞等は可能な限りお店に返していますか?(可燃や不燃のごみはだめですよ)
- 分別は分別ある行動から!
ぶんべつ ぶんべつ
- ごみ減量、まずは生ごみのひとしぼりから!
- 「マイバッグ、使って断るレジ袋」
—もう習慣になっていますか?



“ごみ”にならないよう、
みんなで責任を
分かち合おう!

お店は生産と消費をつなぐごみ減量パートナー

- ペットボトルやトレイ、牛乳パック、かん、びんの回収に積極的に取り組んでいますか?
- 包装は極力簡易なものにしていますか?
- ばら売り・量り売り・詰め替え商品は、ごみ減量に役立つことに着目していますか?
- マイバッグのお客様に+αのサービスを!
などなど

市民・消費者
(使う)

流通・販売
(売る)

循環型社会づくり

日野市:ごみゼロプランの推進
社会:EPRの具体化・制度化

製造事業者
(つくる)

大量生産→大量廃棄製品はもう終わり!
環境を考えた製品づくりを

次号では、環境にやさしいお店や市民の取組みなどを紹介する予定です。自薦・他薦を問わず、ごみ減量に取り組むお店などの実践例をぜひ、お寄せください。(日野市リサイクル推進課 ☎581-0444)